

JAとうと

自己改革実践状況の報告

～令和6年度の主な取り組みについて～

「農業者の所得増大の実現」に向けて

■対話運動でニーズに対応

担い手農家や営農組合を訪問して、栽培技術の提案やアグリサポート資金等活用のご相談を行うとともに、事業活動への反映につなげる取り組みを進めています。

また、リスクチェックシートを用いて、農業経営を取り巻くリスクを確認していただき、安定的な経営を目指す取り組みを進めています。



■野菜づくりの技術習得へ

県農林事務所の協力を得ながら「野菜づくり塾」を開講して、土づくりや野菜の育て方などを学んでいただきました。



■青空教室の開催

水稻農家を対象に青空教室を開催し、病虫害駆除や気象条件にあわせた栽培管理方法等について助言・指導を行っています。



「「食」と「農」を通じた地域活性化への貢献」に向けて

■食農教育活動

地域の未来を担う子どもたちに、食を支える農業の役割、農業と生活・社会との関わり、地域の食文化、いのちと健康の尊さなどについて理解を深めてもらうための「食農教育」を、関係機関や地元の農家の皆さんの協力を得ながら行っています。

○小学生のこめ作り体験

地元の小学5年生を対象に、田植えや稲刈り体験授業を開催しています。



○園児の秋の収穫体験

JAとうと体験農場で地元幼稚園・保育園の園児がサツマイモ掘りを体験しました。



○小学校で出前授業

小学校へ訪問して米づくりの出前授業を行いました。



地域貢献活動

- 地元3市および各種団体への寄付金協力
- 公共福祉施設への精米寄贈
- こども食堂への運営費支援
- 地元3市農業祭への協賛
- 管内小学校への児童向け農業雑誌「ちゃぐりん」寄贈
- 地域防犯、高齢者・こども見守り活動
- 献血活動
- 支店協同活動
- フードドライブ協力
- 職場体験



▲フードドライブ協力



▲献血活動



▲職場体験



▲支店協同活動



▲農業祭

組合員の皆さま方の VOICE 声

VOICE 声

各支店の活動状況をもっと知りたい



多治見市、瑞浪市、土岐市の各店舗を組合員・地域の皆さま方の身近な拠点として、役職員が地域イベントなどに参画するなど地域の活性化に努めています。

また、支店ごとに「支店だより」を定期的に発行して、支店の取り組みや地域の身近な情報を掲載しています。

令和7年度、支店だより研修会を開催して支店の魅力をより多くの方々へ発信していけるよう、職員のスキル向上に努めています。

VOICE 声

さまざまなイベントがあると嬉しい



地域活性化への貢献として、子どもたちを対象とした食農教育活動や、農業祭、地域イベントへの協力などの地域貢献活動に取り組んでいます。

令和7年度、昨年に引き続き「JAとうと夏まつり」の開催を計画しておりますので、是非、最寄りの支店へお出かけください。

VOICE 声

各種資材の注文を簡単にできないか



農家の生産コストを抑える取り組みとして、共同注文・早期納品による資材価格の低減に取り組んでいます。

令和7年度、電話やFAXによる注文の仕組みに加え、「WEB受注システム(インターネット注文)」の導入を計画しており、ご登録いただくことで自宅でも簡単に注文できるようになります。

JAとうとは地元の農業・地域振興をはじめ、組合員・利用者の皆さまの生活設計や事業運営のお役に立てるよう取り組んでまいります。今後とも一層のご支援、ご理解をお願い申し上げます。